

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 2月 19日

住 所 埼玉県川越市新宿町6-26-4 ヴィラ・蔵羅夢201

県内企業等の名称 佐々木清明税理士事務所

代表者役職 氏名 所長 佐々木 清明

佐々木清明税理士事務所

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当事務所は経営理念『「花」よりも「花」を咲かせる「土」であれ』に基づき、地域社会の発展・活性化に貢献することを最も重要な経営方針として積極的に活動しています。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献したい。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	事業活動で利用する資源使用量の削減のため、従来紙ベースで保存していた書類をデータ保存に変更していく等ペーパーレス化の取組を拡大していく。 <(現状値)2023年の数値> ・業務のペーパーレス化に向けての取組:0件(未取組)	<2030年に向けた指標> ペーパーレス化に向けて新たな取組み5件(累計) <3年後に向けた指標> ペーパーレス化に向けて新たな取組み年1件
社会	税理士として社会貢献のため、HPに税務関係の記事を書くことで事業者の力となる。 <(現状値)2023年の数値> ・HP税務関係記事記載回数:年0件	<2030年に向けた指標> HP税務関係記事記載回数:年2件 <3年後に向けた指標> HP税務関係記事記載回数:年1件
経済	クラウド会計・業務効率化の推進のための研修時間の確保。 <(現状値)2023年の数値> ・1人あたりのIT研修時間:平均2時間/年	<2030年に向けた指標> 1人あたりのIT研修時間 平均8時間/年 <3年後に向けた指標> 1人あたりのIT研修時間 平均5時間/年

【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。